

3年連続

日鉄興和不動産のマンションは

“資産価値の 下がらないマンション”

日鉄興和不動産は
2018年売主別中古値上がり率ランキング
“資産価値の下がらないマンション”
3年連続・第1位を獲得いたしました。

「リビオ」シリーズを中心としたマンション開発を手がける日鉄興和不動産では
「売主別中古値上がり率ランキング(2018年公表版)」で
2016年、2017年に続いて2018年も3年連続で1位を獲得いたしました。



日鉄興和不動産は、都区部や政令指定都市などを中心に、「リビオ」ブランドで都市型のライフスタイルを意識したマンションを供給しています。
首都圏を中心に土地を厳選し、富裕層や単身者・ファミリー層など幅広いターゲットのニーズに合った価格・商品設定をすることで、竣工後に立地の希少性と完成した物件に対する品質評価の双方が中古市場で再度高く評価されることで関東圏において値上がり率1位となりました。

2018年公表版



3年連続

1位

順位	売主	平均値上がり率	物件数(棟数)	事例数(件)
1位	日鉄興和不動産	14.4%	35	202
2位	東急不動産	8.2%	110	512
3位	住友商事	7.6%	35	191
4位	オープンハウス・デベロップメント	6.7%	47	192
5位	三菱地所レジデンス	6.0%	282	1,656

2017年公表版



1位

順位	売主	平均中古騰落率 ※1年換算の平均	物件数(棟数)	事例数(件)
1位	日鉄興和不動産	4.74%	46	268
2位	三井不動産レジデンシャル	3.94%	180	1,127
3位	東急不動産	3.63%	66	303
4位	住友商事	3.50%	30	142
5位	伊藤忠都市開発	3.11%	40	215

2016年公表版



1位

順位	売主	平均中古騰落率	物件数(棟数)	事例数(件)
1位	日鉄興和不動産	10.9%	32	141
2位	東急不動産	8.8%	58	179
3位	三井不動産レジデンシャル	8.0%	156	782
4位	東京建物	4.3%	41	176
5位	三菱地所レジデンス	4.1%	245	914

(出典)住まいサーフィン「売主別中古マンション値上がり率ランキング(2018年公表版)」(スタイルアクト株式会社・東京都中央区・代表取締役・沖有人)
 ※中古マンション値上がり率/新築販売時と中古売却時のマンション価格を比較し、価格が上がったか下がったかを%で表現したもので、マンションの資産価値を示しています。
 計算方法:(2017年7月から2018年6月のマンション価格-新築時のマンション販売価格)÷(新築時のマンション販売価格)
 ※中古騰落率/新築販売時と中古売却時のマンション価格を比較し、価格が上がったか下がったかを1年あたりの%で表現したもので、新築マンションの資産価値を示しています。
 計算方法:(2017年公表版(2016年7月から2017年6月のマンション価格-新築時のマンション販売価格)÷ 築年数
 2016年公表版(2015年7月から2016年6月のマンション価格-新築時のマンション販売価格)÷ 築年数